SDGs達成に向けた取組みチェックリス **新規**　事業者名：株式会社フリジポート　熊本工場

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数　25　　チャレンジ項目記入数　13

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】<br>・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | 経営理念（お得意先様を通じて社会貢献できる会社となるとともに永続的に全従業員を幸福に出来る会社となる）を掲示し共有しております。<br>目標については毎月の全社員会議を通じ全従業員に周知し共有実践しております。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 2 | 【法令遵守】<br>・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | 法令順守の重要性を全従業員に発信し、コンプライアンス教室を年4回行っており、小テスト等を行い確実に知識として身に付くようにしております。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】<br>・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | 不正競争防止法、下請法などの研修をeラーニング等を行い全従業員に周知しております。<br>仕入れ先と取引が発生する場合は必ず決まられたルートでの申請・承認が必要になっており2重3重の目でチェックを行うようになっております。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】<br>・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ISO14001を取得し組織図の中で環境管理責任者の筆頭に各部門に責任者を置き社会・環境に及ぼす影響に対応を行っております。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】<br>・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | 商品開発時にはお得意先の専門機関により知的財産の侵害等無いように事前に調査しております。<br>当社で開発した商品についてはお得意先様と規定を設けています。 | | | | | | | | 8.2<br>8.3 | 9 | | | | | | | 16 | |
| | 6 | 【個人情報保護】<br>・個人情報を適切に管理している。 | ● | | 年2～3回の研修を通じ個人情報の漏洩防止を徹底している。<br>決められたUSBしか使用出来なくなっておりデーターの持ち出しはできません又外部へのメールはチェックが入るシステムになっております。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】<br>・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | ● | | 製造した商品にはフリーダイヤルを記載しコールセンター経由にて24時間ご意見を聞けるようになっており、苦情については、顧客、消費者共に適切に対応しております。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】<br>・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | | ● | 取引先からヒアリングし評価を行い倫理面等で問題がない業者しか取引を行いません。<br>又、1年に1回サプライヤーの評価をおこない取引先とともに問題がないことを確認しています。 | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 9 | 【災害や事故への備え】<br>・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。 | | ● | 熊本地震を踏まえBCPを作成し年2回の消防点検を行い災害時の消火器、誘導灯等に異常がないか確認し災害訓練に関しても年2回の災害訓練を行っております。 | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている | | ● | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】<br>・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | | ● | | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】<br>・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | 株式会社フリジポート人権方針を定め就業規則に明記しており、国連グローバルコンパクトに署名しグローバルコンパクト10原則を指示しております。 | | | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.1<br>16.2<br>16.7 | |
| | 13 | 【労働安全衛生】<br>・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | 安全第一を毎日朝礼等で徹底し安全推進会議を月1回開催し安全管理者を中心に問題点を解決していきます。<br>又中災防から講師を招き研修を行い、全従業員e-ラーニングにて熱中症、転倒防止など事例ごとに教育を行っております。 | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | 同一労働同一賃金等の原則に沿って従業員（正社員・シニアスタッフ・パート社員・アルバイト）の公正な待遇を行っている。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】<br>・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | 残業時間の管理を徹底し月最大40時間を徹底しており、上期と下期に分けてリフレッシュ休暇として5連休を2回取得するようになっています。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5<br>8.8 | | 10.3 | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】<br>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | 入社1年目から外部講師を招きスケジュールを組んで年2回程度、能力に合わせた研修を行い、幹部候補生として集合研修も行っております。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】<br>・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | 人間ドッグを奨励し金額の補助も行っております。<br>インフルエンザ予防接種の補助と福利厚生でベネフィットクラブに加盟しスポーツ施設等の使用料金の補助を行っております。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | 17 |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | 障がい者の雇用も積極的に行っており、現在11人を雇用しています。<br>また、外国人技能実習生200名が在籍し実習生の中から正社員登用も行い、1名が正社員として雇用しております。 | | | | 4.4 | 5.1<br>5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.7 | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】<br>・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | | ● | 現在はウェブ会議を行うことが多く、研修等もウェブで行っております。<br>感染症対策では社内規定を設けており出勤の規制等をし感染拡大を防ぐようにしております。 | | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】<br>・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | | ● | 現在紙帳票を撤廃しすべてiPadを使用し記録するように推進しており業務のIT化を進めています。 | | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 21 | 【ブライト企業】<br>・ブライト企業に認定されている。 | | ● | | | | 3 | 4 | | | | 8 | 9 | | | 12 | | | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **新規**　事業者名：株式会社フリジポート　熊本工場

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数　25　　チャレンジ項目記入数　13

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】<br>・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ISO14001を取得し有害物質の管理、漏洩時の緊急訓練等を行い適切な管理及び処理を行っております。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】<br>・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | 熊本県への事業温暖化対策計画書の提出をしています。中長期報告書、エネルギー使用状況報告書を提出しエネルギー使用量の削減に取り組んでいます。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | 温暖化対策実施状況報告書を毎年熊本県に提出をしCO2削減目標をクリアーしています。 | | 2.4 | | | | | 7.2<br>7.3<br>7.a | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】<br>・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | 薬剤等のSDSを表示し、森永乳業グループに登録がない悪影響を及ぼすものは使用しないようになっています。 | | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】<br>・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | 生ごみは飼料、廃プラは固化再燃料化、廃棄野菜は肥料、脱水汚泥は肥料へと再利用を促進しております。<br>又、生ごみの削減に取り組んでおり見込みロスの削減や予備製品の削減等取り組んでおります。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.2<br>12.4<br>12.5 | | 14.1 | 15 | | |
| | 27 | 【水の管理】<br>・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | 毎年、熊本県に井戸申請を行い使用量の報告を行っております。<br>また、工場内の蛇口に節水コマの取付、節水型機械洗浄機の導入などを行い水使用量の削減に努めています。 | | 2.4 | | | | 6.1<br>6.3<br>6.4<br>6.6<br>6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1<br>14.2<br>14.3 | 15 | | 17 |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】<br>・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。 | ● | | 九州電力より再エネエコプラスを契約しCO2排出0に取り組んでいます。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4<br>12.5 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】<br>食品ロスの削減に取り組んでいる。 | | ● | 工場で製造し過剰につくりすぎた物や規格外品は格安の社内販売を行い食品ロスの削減に努めています。 | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】<br>・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | | | | | | 11.6<br>11.7 | | 13.1<br>13.3 | | 15 | | 17 |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】<br>・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 | | ● | 太陽光パネルを屋根上とカーポートの上に設置し再生可能エネルギーの使用割合を増やして行きます。 | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】<br>・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | | ● | | | | | | | 6 | | | 9.4 | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】<br>・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | 6.1<br>6.3<br>6.6 | | | | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】<br>・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | | ● | サンドイッチの包装の半分をプラスチックから紙素材に変更し、プラスチック使用の削減を行っています。 | | | | | | | | | | | | 12.2<br>12.5 | | 14 | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】<br>・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | | ● | | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】<br>・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | | ● | 森永乳業グループ全体で2050年CO2実質ゼロに取り組んでいます。 | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.6<br>11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.2 |

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **新規**　事業者名：株式会社フリジポート　熊本工場

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数　25　　チャレンジ項目記入数　13

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】<br>・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | 食品安全規格JFS－Bを取得し安全で安心な製品を製造しております。 | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン 】<br>・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | 玄関前入口からエレベーターを通り3F事務所まではバリアフリーになります。 | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 |
| | 39 | 【地域資源】<br>・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | | ● | 熊本県産トマト、イチゴをサンドイッチに使用し高菜、赤牛をおにぎりに使用しフェアーを行い販売しております。 | | 2.3<br>2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | 40 | 【木質化の取組み】<br>・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | | ● | | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | |
| | 41 | 【社会課題解決】<br>・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | ● | 商品包装用のプラを一部紙質に変更し石油製品の削減に取り組んでいます。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】<br>・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。 | | ● | | | 2.3<br>2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2<br>9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】<br>・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | 菊池市の祭りに協賛金を寄付し菊池市企業連主催のモルック大会に参加しております。<br>工場回りの県道の除草作業、清掃活動を行っています。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 44 | 【防災、減災、レジリエンス（自助）】<br>・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | 定期的に防災訓練を行っております。<br>備蓄品として災害用の水、パン、簡易トイレ、ヘルメット、寝袋等準備しております | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス（共助）】<br>・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | | ● | 災害時には防災井戸として菊池市に登録しております。 | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】<br>・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | | ● | | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】<br>・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | | ● | SDGSの普及の為、e-ラーニングを用いて社員教育を行っている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】<br>・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | | ● | 地元の菊池女子高校から職場体験を受け入れています。 | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 |
| | 49 | 【若者の地元定着等】<br>・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | | ● | | | | | 4.4 | | | | 8.5<br>8.6 | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】<br>・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | | ● | | | 2 | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | | | 25 | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。